

可燃ごみ広域処理施設整備についての説明会 概要

日時：令和 5 年 3 月 18 日（土）

午後 2 時 00 分から午後 3 時 30 分

場所：岡山市南区豊成一丁目 4 番 22 号

岡山市立市民屋内温水プール 3F 第二会議室

説明者：環境局環境施設部（1名）環境施設課（2名）環境事業課（1名）

事業者 タクマ・奥村・大本・大建特定建設工事共同企業体（6名）

参加者：周辺地域の住民など（13名）

主なご意見・ご質問とその回答

可燃ごみ広域処理施設整備について、施設計画、周辺整備計画の概要および工事進捗状況の説明を行い、質疑応答が行われました。主な内容は以下のとおりです。（●は参加者、○は事業者、◎は岡山市を示す。（）内の文章は、前後の発言の意図を補足するもの。）

●市の職員で4月に異動する者はいるか。

◎まだわかりません。

●この前、音が 80 デシベル以上出ていて、市に苦情の電話をした。市から奥村組に連絡をしてもらったと思うが、奥村組からどんな回答があったのか。音が 80 デシベル以上出たら警報が鳴り、工事をストップすることが住民説明会での約束だった。この前は私の家で 81 デシベル以上は出ていた。この件について奥村組から文書をもっているが、それには、音は確認したが、そのまま続行したと書いている。それは許されるのか。80 デシベルを超えた時に鳴る警報というの、パソコンや携帯にメールが来るだけだと聞いた。それが警報と言えるのか。

◎超えた時に、わからないようでは警報ではないと思います。

●9 時頃から 80 デシベルを超えていたと思うが、何デシベルだったのか。

○仮囲いの騒音計の表示には瞬時値が出ますが、事務所には出ていないため把握できていません。

●私の家で 81 デシベル以上出ていた。近くだったらもっと出ているだろう。

◎そう考えるのが自然です。

●約束を守らないのなら、工事はできないのではないか。

◎約束なので守るように指導しております。

●指導を受けてどう思ったのか。

○我々の対策が悪かったと思っています。

●騒音計を設置する前に工事を始めていた。それも約束が違う。

○携帯用の騒音計を所持していました。

●私が行った時には、所持している者はいなかった。

○昼休憩中でした。（作業もしていなかった）

◎携帯型の騒音計を持った者がその場にいるべきだと考えます。

●85 デシベルは超えないと思ったから作業を継続したと書いてあるが、数値がわからないのにどうやって判断したのか。

●警報といってもメールが来るだけだろう。

○緊急連絡が入るといってご説明をしています。

●80 デシベルを超えたら1回工事を止めますって約束していた。

○その時も、確認して止めています。

●85 デシベルは超えないだろうから続行したと書いてある。

- 確認しましたと書いていると思います。
- 文書には、騒音瞬時値が80デシベルを超過したことは、職員も確認していたが、断続的な音で85デシベルを超過することがないと判断したため、キャタピラをなじませる必要があり作業を継続したと書いてある。
- 市はそれでいいと思うのか。
- ◎思いません。
- 住民が市に連絡し、市から業者に指摘したら、業者は市に文書で回答しないとイケないだろう。
- ◎即時に対応策をとるように指示しました。
- 1時間ずっと音がしていた。
- ◎10時に電話いただいて、それまでの経緯として文書で報告を受けました。それを受けて、約束と違うので即時に対応策をとるようにと指示しました。
- 騒音は80デシベルで管理できると言った。それを解決してくれないと工事に入れない。住民との約束なのだから。
- ◎今後厳しく指導します。
- 今後ではなく、対策してくれないとイケない。説明会で、重機は最新式で埃も音もしないと言った。
- 音に関しては、80デシベルを超えたら、一度止めて工事を見直しますと説明しました。
- それなら、この文書で85デシベルを超えてないから続行したというのはおかしいだろう。
- これに関しては、80デシベル過ぎて連絡がきて、確認しています。
- その数値がいくらだったのか。
- 数値はわかりませんが、断続的な音でしたので、キャタピラがなじむまで作業してしまいました。対策が良くなかったです。申し訳ございません。
- 80デシベルで管理すると約束したのに、奥村組が市に返した文書に、85デシベルを超えないと判断したからと書いてあることがおかしい。80デシベルを超えないと判断したというなら理解できるが。
- 説明会では、85デシベルを超えないために瞬時値80デシベルで管理すると。
- 80デシベルを超えることはしないと申しただろう。市も覚えているだろう。
- ◎80デシベルを超えたらいったん工事を止めると言いました。
- 瞬時値で80デシベルを超えたら、一度作業を止めて見直しますと説明しました。
- なぜ今回は、工事を止めなかったのか。
- （音を確認して一度作業を止めたが、作業を継続とした）判断が間違っていました。
- リアルタイムで騒音値が記録され、データが残るような騒音計はあるだろう。
- あると思います。
- 騒音でこのようなことでは、ダイオキシンやアスベストの数値も信じられない。
- 対策がされてなかったことについて、市はどう思うのか。
- ◎事業者に指導しておりますので、今後はそういったことはないと思っています。
- あったらどうするのか。
- ◎厳しく指導します。今回の件があった後、音はどうか。
- その後はあまり気になってない。
- ◎今後はこのようなことがないように、気を付けて工事をしてください。
- 80デシベルを超えたら工事を見直すという約束は必ず守ります。
- メールが入ってくるだけで、私が電話しないとわからなかったのだろう。
- 現場事務所にサイレンが鳴るようにしたらどうか。
- 今回の件を受けて、そのような装置を設置しました。
- 数値がわかるようにしておかないとイケない。リアルタイムの記録を残しておくべきだ。

- 平均値で 85 デシベルを超えないために、80 デシベルを瞬時値で超えたら工事を見直すという管理をしています。
- ◎事業者に対策を練らせます。
- 音の管理者を決めればいだろう。
- ◎協議のうえ、ご報告します。
- ずっと音を管理する人間を専門で配置するべきだ。数値がわからなかったら何もできない。担当を決めて名前を掲示しておくべきだ。
- 検討します。
- やるのかやらないのか。
- 今は返事ができません。
- 現場もわからない、権限もない者ばかりだ。即答できるようにしてほしい。
- 騒音に対応できるような管理体制を作れ。責任があいまいではだめだ。
- 今までの説明会と説明者が変わったのはなぜだ。
- 今日の説明会は、工事が主な議題ではないためです。
- 音の対策など、また説明会を開いて、みんなの前で発表するべきだ。
- 窓が開いたまま中を解体しているのに、なにも飛んでないというのは信じられない。
- ダイオキシンの除染をしている箇所はすべて密閉養生しています。
- 中を解体していれば埃が出るだろう。
- 中は解体していません。
- 管理の仕方が説明と違う。音がいくら出ているかもわからない。説明会に来て、判断できない者ばかりだ。それなら市が回答できるのか。
- ◎住民説明会でお約束したことができていなかったことに対しては、大変申し訳ありませんでした。早急に、徹底した対応をとるために協議します。
- 西側用地の新設事業所というのはどのようなものを想定しているのか。
- ◎建物の規模とかということですか。
- 建物規模と内容を教えてほしい。
- ◎収集車の事務所を建設します。新設事業所用地にも洗車場を作る必要が生じた場合、屋内に設置する予定です。
- それは、広域処理施設の中に入らないのか。
- ◎入りません。
- 北側の広場は、どのような防災機能を備えているのか。
- ◎避難者が、2～3日滞在されることを想定し、かまどベンチやマンホールトイレなどを考えております。
- 今まで工事のクレームは何件あったか。
- 騒音が5件、粉じんが2件でした。
- 粉じんはどのような内容だったか。
- 西側の洗車場を解体中、粉じんが飛んできているという連絡がありました。飛散防止のシートを高くし、粉じんが飛散しないよう対応しました。
- シートを高くしたことで、その人はよくなったかもしれないが、違う方向に飛んでいるはずだ。
- 他には何があったか。
- 車両が事務所用地に入る時に土埃が飛ぶのではないかという苦情でしたが、その時期には事務所用地に車を入れておらず、実際に土埃も飛んでいなかったもので、ご納得いただけました。
- 私が騒音で電話した日に、他からも苦情があったか。
- ないです。
- 85 デシベルなのか、80 デシベルなのかをはっきりしてほしい。

- 9時始業にしてほしいと要望しても断られた。せめて約束は守ってほしい。
- ◎今までのことは本当に申し訳ありませんでした。早急に、出席者の件も含めて協議します。
- 解体業者なら、できることとできないことを判断できると思う。
- ◎判断できる人間を説明会に出席させるよう事業者に求めます。事業者の中で対策がまとまらないのであれば、市が指導します。
- 本体の解体前には、もう1回説明会を開いてほしい。
- ◎本日の説明会は、以前、コロナで書面開催になった事業提案の説明を、改めてするために開催しました。
- 本体の解体前にもやってくれるのか。
- ◎そういう大きな節目には、適宜、説明会を開催します。
- これから本体工事をやるというのに、少し壊したくらいで苦情がくるようではだめだ。徹底的に水を撒いて飛ばさないと言ったのに。
- 飛散を抑えますと説明しました。
- ドーム型に足場を組んだらどうかとも言った。
- ちょっと解体したくらいで粉じんが飛ぶというのは、対策が全然できていないということだ。
- そんなことはありません。
- 煙突の塗装工事で屋根に塗料が散ってきたという人がいたが、直しに行ったのか。外灯の件でも、地元への配慮がなかった。
- 工事によって外灯が減っているのか。
- 東側は私が言ったらすぐに設置してくれた。
- 西側も設置しています。
- すでにあるものをなぜ撤去したのか。撤去したなら復旧すべきだ。
- 照明を設置し、仮囲いにはチューブライトを設置していましたが、暗いという意見を受けて照明を増設しました。
- 少しの解体でこんなに騒音、粉じんが問題になって、本体工事はあなたたちで大丈夫なのか。
- 大丈夫です。
- 少しの解体で粉じんを出すような解体業者を使って大丈夫なのか。散水をしないからだろう。
- 散水はしていました。
- それなら散水量が少ないのだろう。
- 解体業者も連れてきて、散水の仕方を説明させればいい。
- タクマはどう思うのか。
- 代表企業として、奥村組や市と協議し、早急に対策を練ります。
- もっとしっかり話をしてくれないといけない。今はルーズすぎると思う。
- 最近風が強いし、粉じんが飛んでいると思う。
- ◎散水して飛散を極力抑えると説明しているので、極力抑えるように工夫してください。
- 人を増やすなど対策を考えます。
- 解体前の説明会の時に、協議結果と対処方法を教えてほしい。
- ◎そうします。
- 権限のある人に来てもらえるのか。
- ◎それも含めて協議します。
- 煙突に蓋をしているのがわかる写真が欲しい。
- 煙突の写真はホームページにアップします。
- 説明会の資料は片面印刷で見やすいようにしてほしい。本体の解体工事前には説明会を開催してください。
- ◎焼却場の上屋解体の前には、説明会を開催し、事業者から説明をさせていただくようにします。

- 工事開始の1, 2か月前には開催してほしい。
- 権限がある人を連れてきてほしい。
- ◎それも含めて協議します。
- すいません。タクマの現場代理人です。今回の件を、今後対応する中で、私がタクマの現場代理人として、市、事業者内で協議して、進めさせていただきます。
- 今度、説明会をするときは責任者を来させてほしい。
- ◎それも含めて協議します。もう他にご意見ございませんか。それでは、長時間になりましたが、皆さん大変お疲れ様でした。これにて終了させていただきます。ありがとうございました。